

当院において口腔癌治療を受けられた方およびそのご家族の方へ

—「口腔癌患者の主訴、受診動機と受診医療機関についての研究」へご協力をお願い—

研究機関名 岡山大学病院

研究責任者 岡山大学病院 口腔外科 顎口腔再建外科部門 武田 斉子

1) 研究の背景および目的

口腔癌を取り扱う診療科は口腔外科または耳鼻咽喉科であるか医療機関によって異なり、診療範囲も曖昧であり、かねてより問題となっていることも多い状態です。学会ホームページにおいても日本口腔外科学会、日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会、いずれの学会も口腔癌を取り扱うことが一般市民向けに紹介されています。岡山大学病院では2012年に頭頸部がんセンターが設立され耳鼻咽喉科、口腔外科が連携して口腔癌を取り扱っており、第三次医療機関であるため地域の医療機関からの紹介を経て診療しています。そこで、口腔癌患者が初めにどのような症状でどの診療科の医療機関を受診し発見されたかを研究し、口腔癌の発見から治療に至る経緯の傾向を明らかにすることを目的としています。

2) 研究対象者

2013年1月から2022年12月まで頭頸部がんセンターを初診受診した患者さん800名を研究対象とします。

3) 研究期間

研究機関の長の許可日～2024年12月31日

情報の利用開始予定日：研究機関の長の許可日から1週間後

4) 研究方法

当院頭頸部がんセンターにおいて口腔癌の治療を受けられた方で、研究者が診療情報をもとに5)に示すデータを選び、口腔癌の発見から治療に至る経緯について調べます。

5) 使用する情報

この研究に使用する情報として、カルテから以下の情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

1) 研究対象者の基本情報：年齢、性別、診断名、TNM分類、既往歴

2) 研究対象者の主訴、受診動機、はじめて受診した医療機関の診療科、当院初診受診した診療科

6) 情報の保存

この研究に使用した情報は、研究の中止または研究終了後5年間、岡山大学病院口腔外科顎口腔再建外科部門内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。

7) 研究資金と利益相反

この研究では資金を用いません。

この研究に関して利害関係が想定される企業等で研究責任者や分担者あるいはその家族が活動して収入を得ているようなことはありません。

私たちはこの研究によって特許を得る可能性があります。ただし、その権利は岡山大学に帰属します。研究対象者の方には帰属しません。

8) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方（ご家族の方等も拒否を申し出ることが出来る場合があります。詳細については下記の連絡先にお問い合わせください。）にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。ただし、すでにデータが解析され、個人を特定できない場合は情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・研究への利用を拒否する場合の連絡先>

岡山大学病院 口腔外科 顎口腔再建外科部門

氏名：武田 斉子

電話：086-235-6798（金曜以外の平日：9時00分～15時00分）